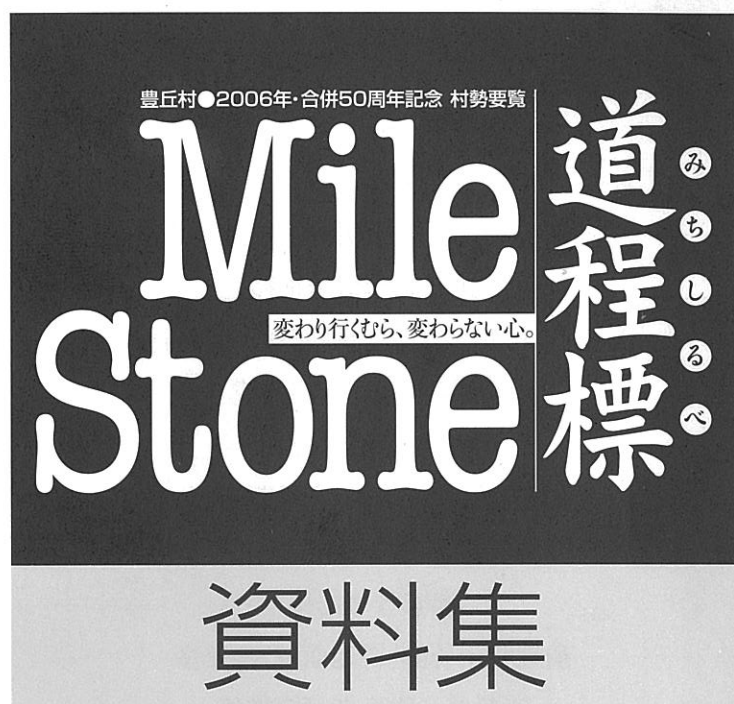


TOYOOKA DATA BOOK



データ編

文化編

特別編

CONTENTS

データ編

2	豊丘村の概要	
	人口と世帯数の推移	3
3	人口の自然動態及び社会動態別年間異動状況	
	男女別年齢別人口構成	3
4	疾病別死亡統計	
	商店数・従業者数・商品販売額	4
4	工場数・従業者数・製造品出荷額等	
	農家数の推移	4
5	農地利用(経営耕地面積)の推移	
	主要農産物生産額の推移	5
6	個別農産物粗生産額順位の推移(概算)	
	小・中学校の学級数と児童生徒の数	6
6	自動車等課税台数/財政状況の推移	

文化編

	文化財で知る豊丘村(文化財ガイドマップ)	7
--	----------------------	---

特別編

8	50年前の村勢要覧から	
---	-------------	--



■豊丘村の概要

長野県南部、下伊那郡の竜東北部に位置する豊丘村は、河野村と神稲村が合併し、昭和30年4月に誕生しました。東西10.5km、南北7.5kmで、総面積は76.85km²。アルプスの隆起によって生じた断層と、天竜川やその支流による浸食によって造られた日本一の河岸段丘の上にひらけています。人口は7,068人(平成17年国勢調査)。全面積の約80%は山林で、集落は天竜川沿岸地域と、河岸段丘地域に集中しています。気候は一年を通じて比較的温暖で、過ごしやすい環境です。

■地勢

面積/76.85km²
周囲/37.9km
東西/10.5km
南北/7.5km

■豊丘村役場所在地

標高/425.936m
東経/137°53'54"
北緯/35°32'53"

■地目別面積

田	畑	宅地	山林	牧場	原野	その他	合計
3.0	5.2	1.6	40.8	0.2	2.0	24.1	76.9

(単位:km²)

(資料:平成17年度 概要調査等報告書)

■人口と世帯数の推移

年 代	世帯数(戸)	人口(人)			一世帯数当たり人口(人)	人口密度(人)	人口前回(年)増減率(%)
		総 数	男	女			
昭和30年	1,807	9,382	4,626	4,756	5.2	123.0	△ 6.9
昭和35年	1,823	8,716	4,243	4,473	4.8	114.2	△ 7.1
昭和40年	1,818	8,075	3,878	4,197	4.4	105.8	△ 7.4
昭和45年	1,789	7,600	3,638	3,962	4.2	99.6	△ 5.9
昭和50年	1,800	7,381	3,547	3,834	4.1	96.7	△ 2.9
昭和55年	1,822	7,409	3,546	3,863	4.1	97.1	0.4
昭和60年	1,825	7,444	3,551	3,893	4.1	97.6	0.5
平成 2 年	1,812	7,254	3,455	3,799	4.0	94.5	△ 2.6
平成 7 年	1,861	7,170	3,428	3,741	3.9	93.3	△ 1.2
平成12年	1,939	7,221	3,460	3,761	3.7	94.0	△ 0.7
平成17年	1,985	7,068	3,386	3,682	3.6	92.0	△ 2.1

(資料:国勢調査)

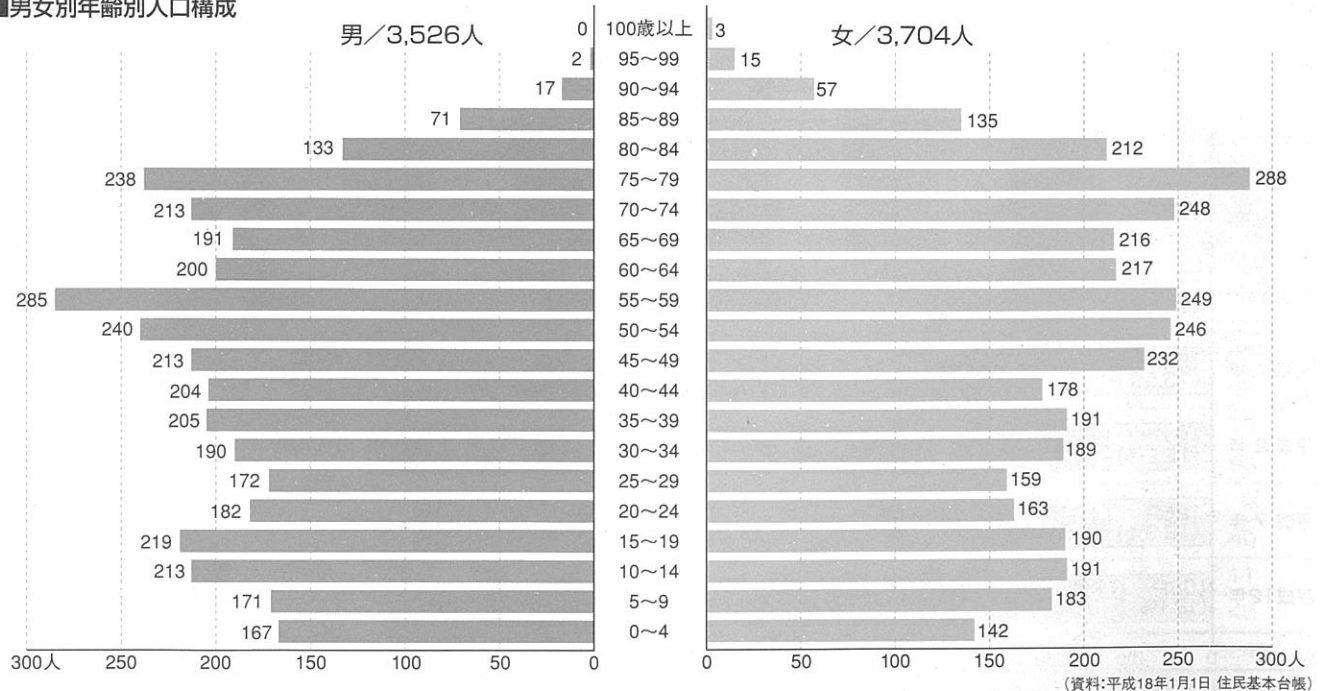
■人口の自然動態及び社会動態別年間異動状況

(単位:人) ※外国人を含まない

年代	区分	自 然 動 態			社 会 動 態							その他	年間増減
		出 生	死 亡	増 減	転 入			転 出			増 減		
					総 数	県 内	県 外	総 数	県 内	県 外			
平成元年		70	71	△ 1	158	116	42	241	160	81	△ 83	1	△ 83
平成 2 年		53	83	△ 30	179	114	65	212	150	62	△ 33	4	△ 59
平成 3 年		70	68	2	225	142	83	231	160	71	△ 6		△ 4
平成 4 年		68	55	13	233	123	110	229	157	72	4		17
平成 5 年		55	72	△ 17	210	125	85	215	132	83	△ 5	△ 3	△ 25
平成 6 年		63	62	1	222	152	70	214	140	74	8		9
平成 7 年		57	82	△ 25	203	131	72	213	136	77	△ 10	5	△ 30
平成 8 年		57	85	△ 28	249	190	59	221	126	95	28	3	3
平成 9 年		52	66	△ 14	284	197	87	249	176	73	35		21
平成10年		63	67	△ 4	276	178	98	188	113	75	88	△ 1	83
平成11年		56	88	△ 32	213	152	61	220	161	59	△ 7	3	△ 36
平成12年		55	80	△ 25	192	116	76	213	137	76	△ 21	△ 1	△ 47
平成13年		59	79	△ 20	238	174	64	251	167	84	△ 13	6	△ 27
平成14年		60	82	△ 22	215	152	63	216	143	73	△ 1	1	△ 22
平成15年		61	75	△ 14	216	142	74	214	153	61	2	5	△ 7
平成16年		49	81	△ 32	193	147	46	201	131	70	△ 8	4	△ 36
平成17年		61	55	6	194	146	48	214	131	83	△ 20	△ 1	△ 15

(資料:毎月人口異動調査)

■男女別年齢別人口構成



■疾病別死亡統計

区分 年度	悪性 新生物	脳血管 疾 病	心疾患	老 衰	肺 炎 気管支炎	自 殺	不慮の 事 故	肝疾患	糖尿病	腎 炎 ネフローゼ	その他	総死亡数
昭和60年	24	23	2	7	1	1	3	2	2	0	0	65
平成元年	16	15	6	16	5	2	2	—	1	—	7	70
平成5年	20	4	15	8	8	1	7	1	2	—	8	74
平成9年	19	5	11	16	12	—	3	—	—	—	4	70
平成13年	21	11	9	9	13	1	2	—	—	—	14	80
平成16年	16	8	13	11	7	4	3	3	—	—	16	81

(資料:住民課 保健衛生係)

■商店数・従業者数・商品販売額

区分 年度	事業所数	従業者数	年間商品販売額 (万円)
昭和41年	103	242	47,352
昭和45年	103	249	87,274
昭和51年	98	274	300,002
昭和57年	92	254	462,165
昭和63年	69	215	391,567
平成3年	68	262	424,780
平成6年	63	252	522,120
平成9年	51	213	464,209
平成14年	55	253	492,894

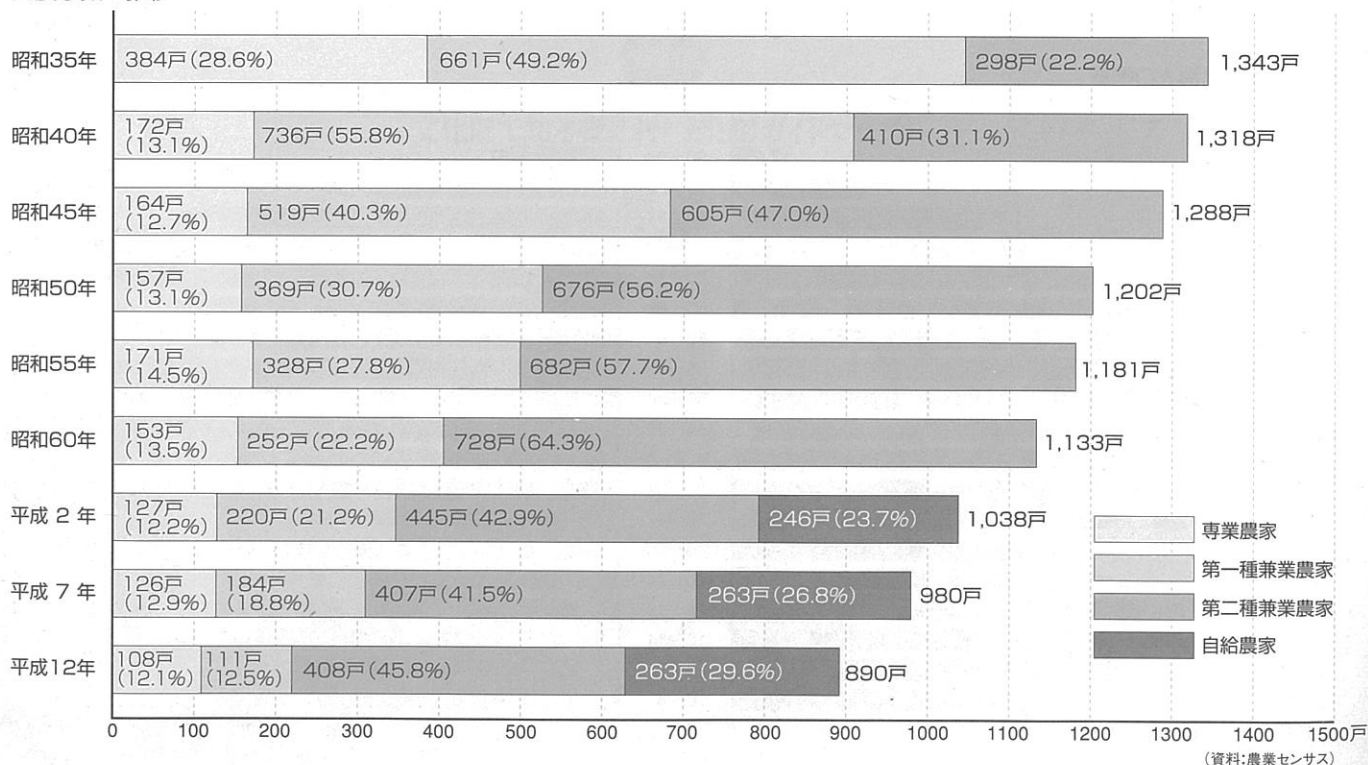
(資料:商業統計調査)

■工場数・従業者数・製造品出荷額等

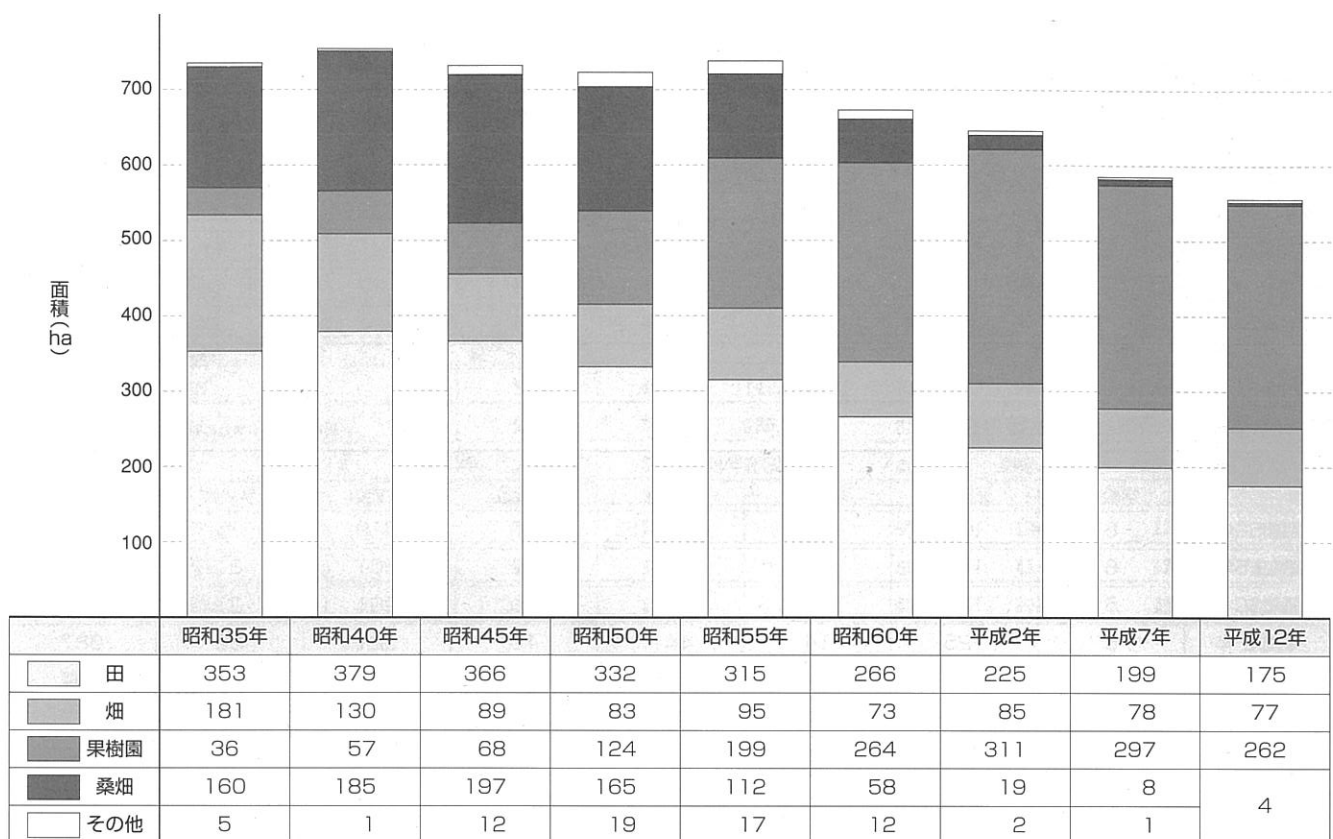
区分 年度	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (万円)
昭和35年	17	217	15,787
昭和45年	35	570	138,011
昭和50年	39	446	240,604
昭和55年	43	512	562,879
昭和60年	46	758	1,092,786
平成2年	47	849	1,564,355
平成6年	46	820	1,542,663
平成10年	44	731	1,283,413
平成14年	28	696	1,220,304

(資料:工業統計調査)

■農家数の推移

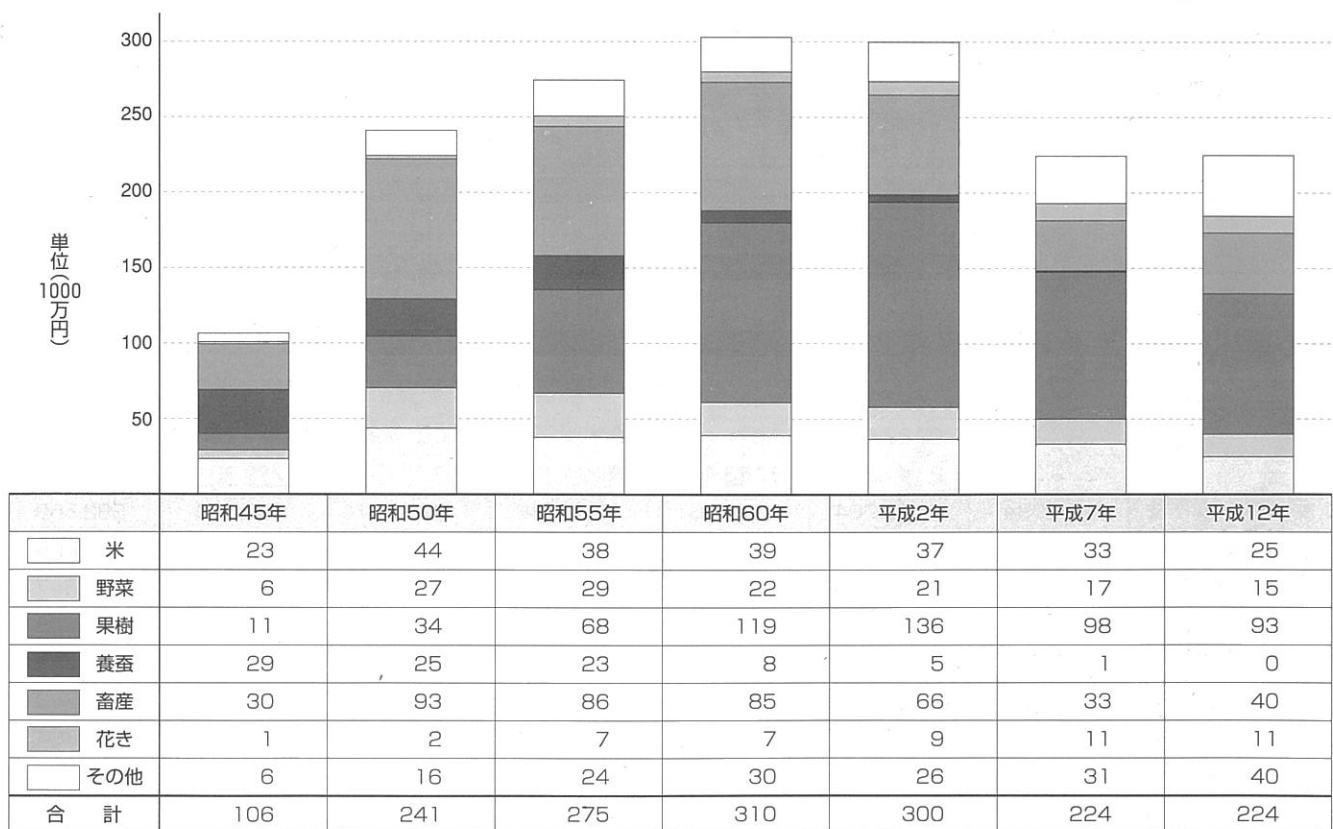


■農地利用（経営耕地面積）の推移



(資料: 農業センサス)

■主要農産物生産額の推移



(資料: 県農林統計協会「県農林業市町村データ」)

■個別農産物粗生産額順位の推移(概算)

(単位/1000万円・%)

区分 年度	1位			2位			3位			4位			5位		
	農産物名	粗生産額	構成比	農産物名	粗生産額	構成比	農産物名	粗生産額	構成比	農産物名	粗生産額	構成比	農産物名	粗生産額	構成比
昭和47年	上蒔	24	19.7	米	22	18.1	豚	15	12.1	肉用牛	10	8.3	生乳	8	6.7
昭和52年	米	49	19.2	豚	38	14.7	上蒔	22	8.7	なし	18	6.9	生乳	17	6.8
昭和57年	豚	45	16.0	米	34	11.9	りんご	33	11.7	なし	27	9.5	生乳	21	7.3
昭和62年	りんご	58	19.9	米	41	14.1	豚	28	9.6	なし	28	9.6	生乳	19	6.5
平成4年	りんご	54	19.8	米	39	14.3	なし	37	13.4	豚	21	7.9	干柿	20	7.4
平成9年	りんご	33	16.1	干柿	29	14.3	米	29	14.1	なし	27	13.3	うめ	15	7.3
平成14年	干柿	33	16.6	りんご	32	16.1	なし	26	13.1	米	24	12.1	豚	19	9.5

(資料:農林業市町村別統計書)

■小・中学校の学級数と児童生徒の数

※昭和50年南小学校の()内数値は野田平分校内書

区分 年度	北小学校		南小学校		中学校		合 計	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数	児童生徒数
昭和50年	6	159	14(1)	429(5)	10	319	30	907
昭和55年	6	150	15	458	10	301	31	909
昭和60年	6	124	15	483	10	291	31	898
平成2年	6	125	14	441	10	321	30	887
平成7年	6	119	15	384	10	294	31	797
平成12年	6	117	14	391	11	269	31	777
平成17年	6	78	14	372	10	250	30	700

(資料:学校基本調査)

■自動車等課税台数

区分 年度	自動車税							軽自動車税						
	乗 用 車	バ ン	トラ ック	バ ス	三 輪	特 殊 車	非 課 税	二 輪 小 型 車	軽 二 輪	乗 用 車	バ ン	原 自 動 車 機 付 車	特 殊 農 耕 用 業 及 車 ひ	非 課 税
昭和60年	1,740	187	342	5	—	30	81	55	56	272	1,291	1,766	395	40
平成元年	1,864	164	354	4	—	43	101	72	120	207	1,814	1,575	366	40
平成5年	2,038	136	357	6	—	47	107	88	128	383	1,964	1,424	411	46
平成9年	2,350	132	388	6	—	64	107	93	122	686	1,873	1,183	420	48
平成13年	2,375	101	391	8	1	106	128	84	114	1,068	1,746	1,072	425	85
平成16年	2,399	97	300	7	1	111	127	85	123	1,313	1,777	948	419	76

■財政状況の推移

(単位/千円・%)

年 度	昭和50年	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成10年	平成16年
歳 入	910,215	2,182,587	2,374,453	3,214,875	4,061,797	4,125,798	3,820,520
歳 出	879,321	2,147,203	2,263,492	3,084,237	3,711,485	3,719,994	3,375,871
実 質 収 支	30,894	35,284	110,961	130,638	299,027	402,560	282,559
公 債 費 比 率	4.5	7.3	17.2	12.8	11.5	12.7	11.9
地 方 債 現 在 高	292,808	1,109,922	2,707,543	2,599,487	3,365,304	3,189,594	3,676,347
債務負担行為現在高	269,467	407,827	541,420	399,945	225,521	287,110	126,755
積 立 金 現 在 高	172,315	329,676	492,526	1,452,791	2,632,032	1,225,464	1,762,751
地 方 税 収 入	99,624	239,972	387,063	463,517	548,443	579,839	539,768
交 付 税 収 入 額	388,675	694,721	954,218	1,608,083	1,936,337	2,120,386	1,501,664
地 方 債 借 入 額	77,300	345,300	269,900	202,000	384,500	303,700	510,600
普 通 建 設 事 業 費	314,781	1,307,715	727,951	1,261,348	1,522,840	1,227,461	362,876

TOYOOKA DATA BOOK [文化編] 文化財で知る豊丘村 (文化財ガイドマップ)

平成18年3月現在、豊丘村には建造物や仏像をはじめ、全部で22の文化財が指定されています。豊丘村の歴史は、発掘された遺跡などから1万年以上前の旧石器時代にさかのぼると考えられています。いくつもの時代を経て、多くの文化財は私たちの先人によって大切に守られ、受け継がれてきました。

建造物 (けんぞうぶつ)

1 泉龍院山門 (せんりゅういんざんもん)

●指 定/昭和57年12月15日
●所在地/河野



ちこうざん せんりゅういん ざんもん ぶん
池康山 泉龍院の山門で、文
政元年(1818)に建立。間口7.
2m、奥行6.3m、高さ12.8mの
二層建て、四面には見事な彫
刻が施されています。山門2階
の室内には、釈迦三尊と十六
羅漢、四天王などが安置され
ています。

2 慈恩院山門 (じおんいんざんもん)

●指 定/昭和60年4月16日
●所在地/伴野



ほださん じおんいん ざんもん げん
補陀山 慈恩院の山門で、元
文5年(1740)に建立された
鐘楼門です。梵鐘(鐘)は、2階
部分につるしてありましたが、
昭和18年(1943)大東亜戦争
の際、鉄不足のため軍事物資
として供出されたため現存し
ません。

3 佐原観音堂 (さはらかんのどう)

●指 定/昭和60年4月16日
●所在地/佐原



もとは林原の大原家の釈迦堂
として表門先にありましたが、
昭和29年(1954)中佐原へ移
って観音堂となりました。建
立は正保3年(1646)とされて
いますが、文政3年(1820)に
再建され、見事な龍の彫刻が
はめこまれています。

仏像 (ぶつぞう)

4 林薬師如来 (はやしやくしにょらい)

●指 定/昭和57年12月15日
●所在地/林



はやしさん やくしにょらい ぶつ
林里 薬師堂の本尊で、飯田
市美術館の調査により11
世紀中頃の作とわかりました。
如来像の身丈は69.7cmで、櫛
を使った寄せ木づくりの木彫
り座像です。

5 伴野阿弥陀如来 (とものおみだにょらい)

●指 定/昭和57年12月15日
●所在地/伴野



とものおみだにょらい ぶつ
この阿弥陀如来は、伴野・南堂
の本尊です。室町時代の作品
で、像の高さは73.9cm、台座
の高さは33.9cmで円光背を持
った寄せ木づくりの仏像です。

石造物 (せきぞうぶつ)

6 慈恩院宝きょう印塔 (じおんいんほうきょういんとう)

●指 定/昭和57年12月15日
●所在地/伴野



作られたのは鎌倉時代と推定
され、この地を治めていた地
頭または庄官の墓石であつた
と思われます。残っているの
は完全な形ではなく、塔の一
部です。

城跡 (じょうせき)

7 本城 (ほんじょう)

●指 定/昭和57年12月15日
●所在地/河野



河野勝貞平にある室町時代の
代表的な山城跡です。本丸の
広さは、東西55m、南北35m
あり、西側に深さ10mの空濠
をへだてて三日月型の出丸(見
張り台)があります。

古墳 (こふん)

8 大宮古墳 (おおみやこふん)

●指 定/昭和61年12月17日
●所在地/河野・大宮



河野大宮神社の南側にあり、
現在は畑の一部となっていま
す。大きさは径9.3m、高さ2m
ほどで円形だったと考えられ
ます。古墳の周りには、崩壊し
た石室用の大小の石が散らさ
れています。

9 境なし古墳 (さかいなしこふん)

●指 定/昭和61年12月17日
●所在地/柿外土



柿外土東養寺跡付近にある5
つの古墳のうちのひとつ。大
きな円墳だったものが、段々
削られてしまい、現在は径9m、
高さ2.8mです。塚上に榎の木
があります。

10 小野山第一号古墳 (おのやまだいごうこふん)

●指 定/昭和61年12月17日
●所在地/小園・小野神社



おののやまだいごうこふん
小園の小野神社広庭の左右にあ
る2つの古墳。いずれも奈良時
代の古墳で、東側の第一号古墳は、
東西24.5m、南北19.7m、高さ1.
1から1.7mあり塚上は平地にな
っています。西側の第二号古墳は、
東西17.9m、南北15.7m、高さ2.
7から3.8mの円墳で、塚上には
壺玉様社がまつられています。

出土品 (しゅつどひん)

12 長頸壺 (ちょうけいつぼ)

●指 定/昭和57年12月15日
●所在地/歴史民俗資料館



昭和41年に家の上古墳から多
数の土器や石器などとともに
出土したもので、首の長い花
びんのような形をした須恵器で
す。古墳時代から飛鳥時代に
作られ、ほぼ完全な形で出土
しました。

出土品 (しゅつどひん)

13 パン状炭化物 (ぱんじょうたんかぶつ)

●指 定/昭和57年12月15日
●所在地/歴史民俗資料館



とものはらいせき じゅうきょうあつ
伴野原遺跡の住居跡から出
土したパン状の炭化物です。
縄文中期のもので、大きさは
直径17cm、厚さ3cmあり日本最
大。成分はエゴマの実を粉末
にして丸く固め、汁に入れたり
直接焼いて食べたと考えられ
ます。

14 線刻絵画入り小型土器 (せんこくえいかりせうがひん)

●指 定/昭和57年12月15日
●所在地/歴史民俗資料館



とものはらいせき じゅうきょうあつ
伴野原遺跡の住居跡から出
土した縄文中期の土器で、大き
さは底部径8.8cm、口縁部直径
6.7cm、底と側面の一部に線で
刻まれた絵画が描かれていま
す。

15 中手田遺跡出土品 (なかつたいせきしゅつどひん)

●指 定/平成15年9月29日
●所在地/歴史民俗資料館



なかつた だいせき せうやくはあち
中手田遺跡は、旧役跡地か
ら発掘された平安時代の竪穴
式住居で、土器類が横列に並
べられた形で多数出土しまし
た。「灰桶三足短頸壺」をはじ
め須恵器の壺や大甕、杯など
12点が文化財に指定されて
います。

歴史遺品 (れきしひん)

16 河野人形頭 (かわのにんぎょうかしら)

●指 定/昭和60年4月16日
●所在地/歴史民俗資料館



あわせて60点の頭と衣装、小
道具、舞台背景などが残って
おり、一番古い頭は260年前
の享保年間(江戸中期)のもの
と言われています。

植物 (しよくぶつ)

17 コブシ(タムシバ)の群生林 (こぶし(たむしば)のぐんせいりん)

●指 定/昭和60年4月16日
●所在地/野田平



のたのひら そんりゅうかんさかたむしやめんやく
野田平の村有林北側斜面約3
haにわたって広く群生してい
ます。タムシバはモクレン科
の落葉高木で、白く大きな花
が4月中旬頃開花します。別
名ニオイコブシとも呼ばれ、
香りが高いのも特徴です。

植物 (しよくぶつ)

18 クダザキ(ツツザキ) ヤマジノギク (くだざき(つつざき)やまじのぎく)

●指 定/昭和57年12月15日
●所在地/標高800m以上



ひょうこう
村内の標高450mから900m
の山野に分布しているヤマジ
ノギクの変種で、9月から10月
にかけて開花します。

19 ミヤマトサミズキ (みやまとさみずき)

●指 定/平成元年4月13日
●所在地/標高800m以上



マンサク科の落葉低木で、村
内では間沢川、北川、戸部川
流域に広く分布しています。3
月下旬から垂れ下がった黄色
い花をつけます。

20 大トチノキ (おとちのき)

●指 定/平成3年5月17日
●所在地/野田平



きめんざん とざんどうき
鬼面山への登山道脇にある、
樹齢300年以上のトチノキ。
幹周りは4m、高さ30m、枝張
り20mの雄壮な木です。

21 笹見平しだれ桜 (ささみひらしだれざくら)

●指 定/平成15年9月29日
●所在地/堀越・西部



ほりこしせいざ ざさみひらざくら
堀越西部の笹見平観音堂跡に
あるエドヒガン系の桜で、樹
齢は400年以上と推定されて
います。高さ13m、直径2m、
枝張り15mで4月中旬の花の
時期は多くの人々が訪れます。
昭和62年には、(社)道路緑化保
全協会より「全国桜の銘木」
として指定されました。

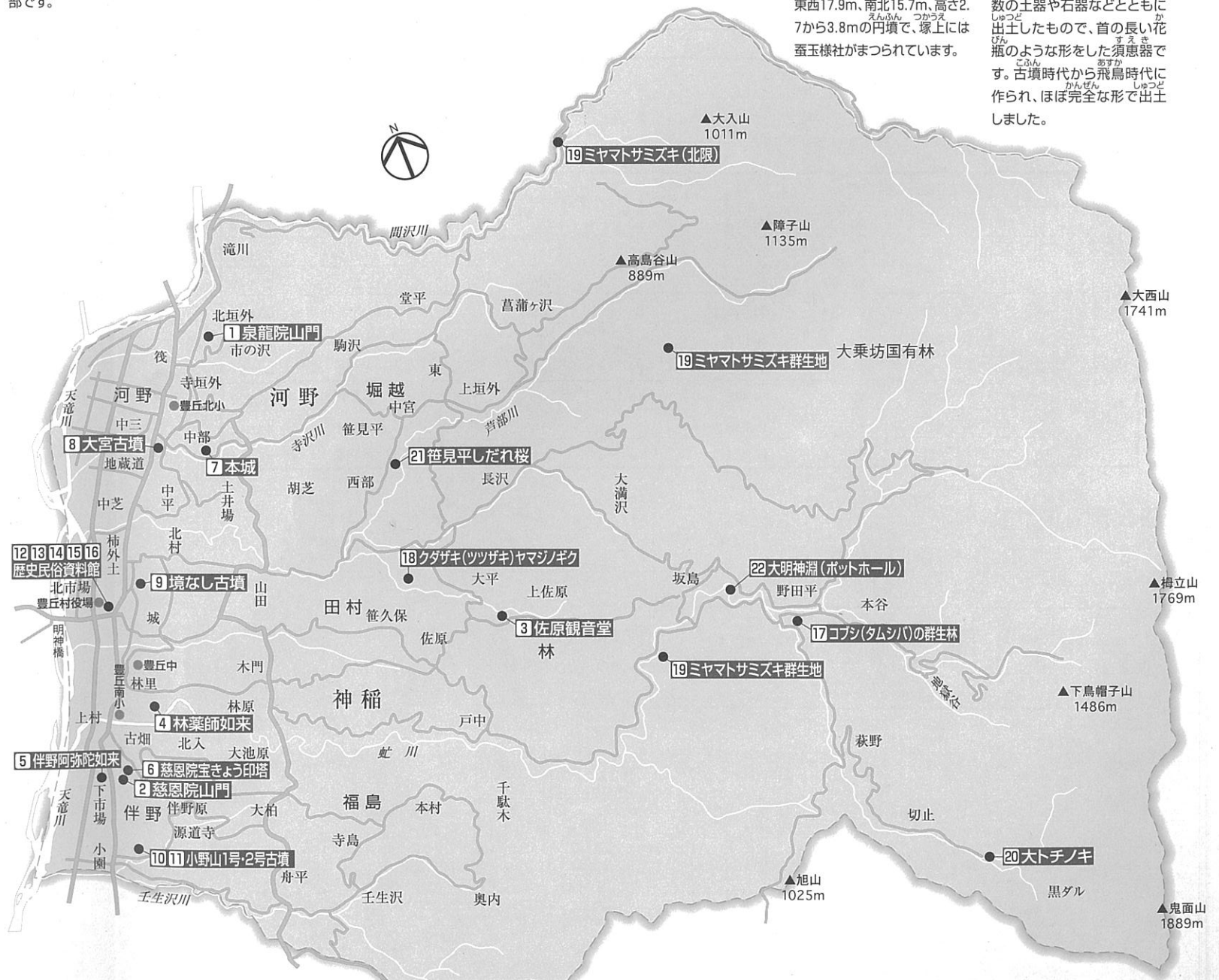
名勝 (めいしょう)

22 大明神淵(ポットホール) (だいめいじんふち ポットホール)

●指 定/平成17年2月23日
●所在地/坂島・大明神淵



さかしま きたがわ あぶがわいたい
坂島トンネル北側の蛇川一帯は、
大明神淵と呼ばれる険しい深
谷です。ここで、平成16年に国
内最大級の直径7mの巨大罅
穴(おつけつ)＝ポットホールが
発見されました。ポットホール
とは、川の流れてによって石が回
転し、ドリルのように河底の礫
みを掘りこんでできたものです。



TOYOOKA DATA BOOK [特別編] 50年前の村勢要覧から

豊丘村役場には、合併の翌年、昭和31年12月に作成された村勢要覧が保管されています。
50年前の豊丘は、どんな村だったのでしょうか。当時の要覧から、一部をそのまま掲載します。

主要農作物

合併前後の豊丘村における主要農作物です。現在のデータとくらべてみましょう。

主 要 農 作 物	米			大 麦			小 麦			
	收穫面積	推定実収高	反 収	收穫面積	推定実収高	反 収	收穫面積	推定実収高	反 収	
	作物名	町 反	石	合	町 反	石	合	町 反	石	合
	28年	324.2	5.893	1.817	85.4	2.590	3.065	99.4	1.970	1.981
	29年	324.2	8.433	2.635	83.0	2.815	3.198	102.6	2.400	2.339
	30年	326.8	10.700	3.274	89.0	2.930	3.292	90.2	2.300	2.549
	は だ か 麦			甘 藷			馬 鈴 薯			
	28年	12.6	295	2.341	47.4	149.890	316	39.3	41.300	105
	29年	12.2	300	2.459	37.5	125.350	334	40.9	101.570	248
	30年	11.3	294	2.602	32.4	152.000	469	42.0	49.300	117
	大 豆			小 豆			な た ね			
	28年	57.5	66.0	1.145	13.5	78	578	12.9	118	914
	29年	48.9	101.4	2.073	16.9	100	592	11.0	125	1.409
30年	49.3	93.0	1.886	17.0	111	653	10.1	127	1.257	

養蚕

昭和30年頃は村内の飼育者も多く、まだ養蚕が盛んでした。

養 蚕			飼育者数	繭立卵量	収 繭 量	桑園反当 収 繭 高	グラム当 り収繭高	1 戸 当 収 繭 高	繭推 定 販 売 高	同 価 額	
	昭和 28 年	総 数	実数	953	50.004	36.508	20	730	38	36.508	75.866
	29 年	春 蚕		953	29.623	18.130	10	767	19	18.130	37.619
		夏秋蚕		953	26.382	18.378	10	696	19	18.378	38.247
		総 数	実数	930	47.468	36.525	20	769	39	36.525	63.376
	30 年	春 蚕		930	20.827	15.333	8	735	16	15.333	26.079
		夏秋蚕		921	26.631	21.192	12	769	23	21.192	37.297
		総 数	実数	927	49.013	34.473	19	703	37	34.473	67.222
	蚕	春 蚕		918	20.599	18.048	10	876	20	18.048	34.210
		夏秋蚕		927	28.414	16.425	9	577	17	16.425	33.012

教育文化宗教

昭和30年の電灯、ラジオ、新聞の普及率です。
テレビが普及するのは、30年代後半からです。

電 灯 30年度末		ラ ジ オ 30年度末		新 聞 30年度末	
無 電 灯 世 帯 数	電 灯 普 及 率 %	聴 取 世 帯 数	普 及 率 %	日 刊 新 聞 購 読 部 数	普 及 率 %
9	99.6	1,480	82.3	1,480	80.6



村機関及び施設

●役場・子育て支援センター	神稲3120番地	TEL.35-3311(代)
●保健センター	神稲3120番地	TEL.35-3311(代)
●地域包括支援センター	神稲3120番地	TEL.35-3311(代)
●総合福祉センター	神稲369番地	TEL.35-9066
●交流センター「だいち」	神稲3128番地1	TEL.34-2520
●歴史民俗資料館	神稲370番地1	TEL.35-9066
●社会福祉協議会デイ・サービスセンター「ほほえみ」	神稲3039番地1	TEL.35-1122
●介護予防拠点施設「はつらつ」	神稲12462番地	TEL.34-3488
●図書館	神稲3033番地1	TEL.35-2286
●北保育所	河野7990番地	TEL.35-4952
●中央保育所	神稲12368番地	TEL.35-4953
●南保育所	神稲6939番地	TEL.35-7705
●北小学校	河野1691番地	TEL.35-2008
●南小学校	神稲3600番地1	TEL.35-2025
●中学校	神稲4020番地	TEL.35-2125
●学校給食共同調理場	神稲3614番地1	TEL.35-7694
●憩の家	河野3443番地	TEL.35-3669
●勤労者福祉センター	神稲9083番地	TEL.35-8812
●野田平キャンプ場	神稲12523番地36	TEL.35-2122
●村民体育館	神稲5081番地1	TEL.35-8464
●村民グラウンド	神稲5170番地	TEL.35-8935
●スポーツ館	神稲3468番地	TEL.35-9070



道
程
標
みちしるべ

Mile
Stone

豊丘村●2006年・合併50周年記念 村勢要覧[資料集]

発行日:平成18年3月

発行:長野県下伊那郡豊丘村

編集:豊丘村役場総務課